

## 食支援と食品ロス削減の促進 国内最大級規模のフードドライブを展開

株式会社ファミリーマート

【住所】〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 9階  
 【E-mail】greenmail-g@family.co.jp

【TEL】03-6436-7757

活動概要

緩和・適応分野

### 取組の概要

ご家庭にある食べきれない食品を店舗にお寄せいただき、地域でこども食堂などの活動を行うNPOなどの協力パートナーを通じて、食支援が必要な方々にお届けする取り組み。全国47都道府県で展開する国内最大級のネットワークを構築し、地域の食支援と食品ロス削減を推進。

### 気候変動対策としての貢献度

- ・ 2024年2月までの累計寄贈量（ご家庭で食べきれない食品が寄付に活用された総量）は202.3トン
- ・ 寄贈した食品が全て各家庭で廃棄されていたと想定した場合のCO<sub>2</sub>排出削減量（概算）は260.66トン
- ・ ご家庭で食べきれない食品を地域の必要な方にお渡する食循環スキームを確立することにより、輸送コストを削減し、副次的にCO<sub>2</sub>発生抑制に貢献
- ・ 海洋プラスチックごみを原材料の一部に使用した回収BOXを店舗に設置

### 期待される波及効果

フードドライブの認知率は2023年度で38.4%と低い状態にあるが、更なる認知度向上と展開店舗の拡大を本部主導で進めることで、フランチャイズを含めた参加店舗を増やし、この活動に興味を持つ方が、最寄りの実施店舗で気軽に寄贈できる環境を実現。更に、食品の確保に困っている支援団体等が気軽に相談・参加できる仕組みも構築することで、関係者全体の参画ハードルを下げ、食支援と食ロス削減の社会貢献活動が波及することで、地域の食循環を実現し、CO<sub>2</sub>排出量の削減及び抑制に繋げる事が期待できる。

### 刷新的要素

- ① 利用者の認識の変革（日常型の取組みとしての浸透）  
 曜日及び時間限定、場所限定のイベント型が大半だったフードドライブを、24時間営業の店舗を拠点とすることで、「いつでも」「誰もが」が寄贈できる環境を整え、利用者の行動変容に繋がる可能性のある環境を整備したこと
- ② 持続可能な仕組みの確立  
 寄贈者、加盟店、協力パートナーそれぞれの負担が少ない形での運用を実施することで、持続的に継続できる仕組みを構築したこと
- ③ 国内最大規模のネットワークの構築  
 ①、②により、店舗拠点を活用した47都道府県での食支援のプラットフォームを構築したこと

### 今後の計画、持続的な展開の展望

更なる展開店舗増を目指すことで、寄付を寄せていただける企業や回収に協力するパートナーを増やし、一層の食支援プラットフォームの強靱化とフードドライブの認知度向上及び国内での活動浸透に努めていく。



回収ボックスを挟んで加盟店と協力パートナー



支援モデル図



感謝のお手紙



寄贈を受けたお子様